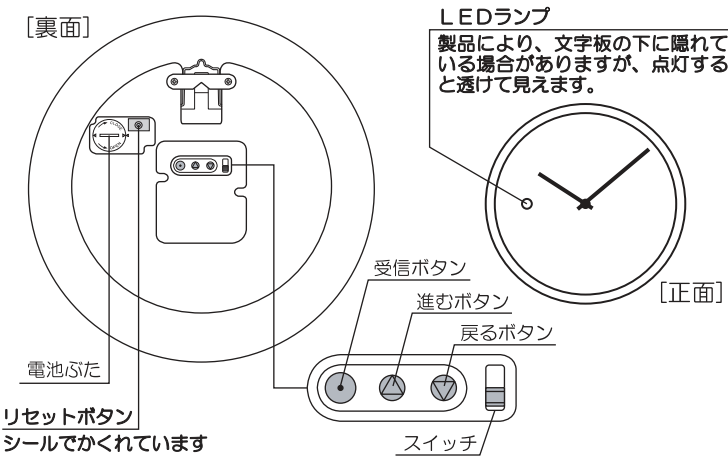


ご使用方法

■ 操作部

時計のデザインによって、電池やボタンの位置などが異なる場合があります。



ご使用の前に付属品をご確認ください。

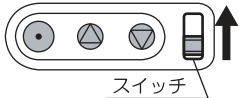
- 取扱説明書（本書）1 枚
- 保証書 1 枚
- 製品のお取り扱いに関する重要なお知らせ 1 枚
- 木ねじ 1 本（厚い木の壁・木の柱専用）
- 石膏ボード用掛け具（掛金具 1 個、釘 5 本（うち 1 本は予備））
- コイン型リチウム電池（CR2450）1 個（本体にセット済み）

※付属の電池は工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池の寿命が切れることがあります。

■ ご使用方法

1. スイッチを上になしてください

自動的に時分針が動き出し、現在時刻(近似)に合わせます。(最長約 1 分)
…クイックスタート機能



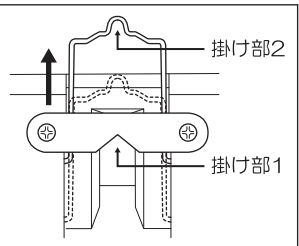
- クイックスタート機能について
この時計は工場出荷時にあらかじめ電池を入れて電波を自動受信できる状態にセットしてあります。受信に成功した場合、内部の時刻を修正し、受信に失敗した場合は内蔵クオーツの精度で計時します。スイッチを上にしたあと、内部の時刻にもとづき針が時刻を表示します。
- 工場出荷後の電波の受信状態によって数分ずれる場合があります。

2. 時計を設置してください

時計を使用したい場所に掛けてください。この際、窓際などできるだけ電波を受信しやすい場所に掛けてください。

＜掛け部について＞

本製品は掛け部が 2 カ所あります。設置する場所に合わせてお選びください。掛け部 2 を使用する場合は、上方向に伸ばしてから掛けてください。(右図参照)



■ 使用上のご注意

- 本製品にはマイコンが内蔵されています。静電気などにより誤作動することがありますが、故障ではありません。誤作動した場合は、リセットボタンを押してください。リセットボタンを押した場合は、時刻などがリセットされます。
- 本製品は、日本標準電波仕様のため、海外では電波修正機能は使用できません。
- 電池交換後は、必ずリセットボタンを押してください。
- 海外でご使用の場合も日本の電波を受信することがあります。その場合は自動受信を止めて、手動で時刻を合わせてください。

その他の機能

■ 受信状態について

リセット後の受信中、または手動受信中は、以下のように LED ランプの色によって受信状態を表示します。ただし自動受信中は LED ランプは点灯しません。

LED ランプの状態	受 信 状 態
“緑” が点灯	電波状態が良く受信可能
“緑” が点灯し、たまに “赤” が点灯	電波状態が比較的良く受信成功の可能性がある
“赤” と “緑” が同じくらいの割合で点灯	電波状態が悪く受信成功の可能性が低い
“赤” が点灯し、たまに “緑” が点灯	電波状態が悪く受信成功の可能性が非常に低い
“赤” が点灯	電波状態が悪く受信不可能 (受信開始後最初の約 2 秒間は必ず “赤” が点灯します)

■ 受信結果について

通常ご使用中に**受信ボタン**を 1 回押す（2 秒以下）と以下のよう
に LED ランプの色によって電波受信結果を表示します。
“緑” が点滅：2 4 時間以内に受信に成功しています。
“赤” が点滅：2 4 時間以内に一度も受信できていません。

■ 自動受信について

毎日午前 2 時に 2 つの電波（4 0 kHz、6 0 kHz）のうち、最適な一方を選択し受信します。以後 3 時間ごとに時刻の補正を繰り返します。
●受信中（最長約 2 0 分間）は針が不規則な動きをすることがあります。
分針：約 3 0 秒毎に運針

■ 電波を受信できなかった場合

1. 電波を手動で受信させ、時刻を合わせる

受信ボタンを LED ランプの “赤” が点灯するまで（約 2 秒）押し続けると、針が停止し受信を開始します。受信に要する時間は、最長約 2 0 分間です。

- 受信中は、LED ランプが受信状態に応じて点灯します。（上記「**■ 受信状態について**」をご覧ください。）
- 受信できなかった場合、針は元の時刻に戻ります。また、1 0 日間連続して電波の受信ができない場合は、LED ランプの “赤” が 5 秒に 1 回点滅します。この表示が出てからさらに 1 0 日経過した場合には、LED ランプの点滅は停止します。このような場合は、場所を変えてもう一度受信させてください。
- 詳しくは **電波クロックについて** をご覧ください。
また、**夜間は屋間にくらべて受信状態が良くなりますので、屋間に受信できなかった場合でも翌日までに自動で受信できる場合があります。**

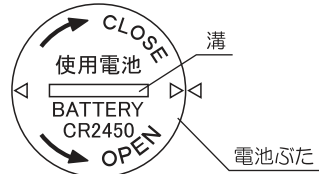
2. 手動で時刻を合わせる

- ① 進むボタンもしくは戻るボタンを 2 秒以上押し続けてください。
- ② 進むボタンもしくは戻るボタンを押して時刻を合わせてください。進むボタンを 1 回押すと分針が 1 分進み、戻るボタンを 1 回押すと分針が 1 分戻ります。押し続けるとボタンを放すまで送り続けます。
- ③ 時刻合わせが終了しましたら、受信ボタンを 1 回（2 秒以下）押してください。通常運針を開始します。

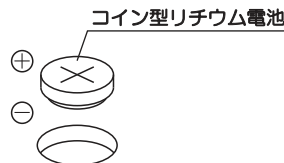
■ 電池の交換方法

1. 電池を交換してください （コイン型リチウム電池（CR2450）1 個）

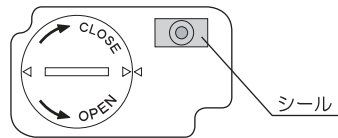
- ① コイン状のものを電池ふたの溝に合わせ、OPEN 〱 の方向に回し、電池ふたをはずしてください。



- ② 古い電池をはずしてください。
- ③ ⊕ 側を上にして新しい電池を入れ、電池ふたを CLOSE 〱 の方向に回して閉めてください。



2. リセットボタンをかくしているシールをはがして リセットボタンを先端の細いもので押してください 受信を開始し、自動的に現在時刻に合わせます。



- 時分針が動き出し、一時停止後、電波受信を開始します。
- 受信中（最長約 2 0 分間）は LED ランプが受信状態に応じて点灯します。（左記「**■ 受信状態について**」をご覧ください。）

＜受信に成功した場合＞
LED ランプが消灯し、自動的に時分針を現在時刻に合わせます。

＜受信できなかった場合＞
LED ランプが消灯し、針が動き出します。
このとき時刻修正は行いません。
左記「**■ 電波を受信できなかった場合**」にしたがって場所を変えて再度受信させるか、手動操作で時分針を現在時刻に合わせてください。

■ 自動受信を止めるには

この時計には自動受信を止める機能があります。
（海外で使用する場合や、時刻をずらして使用したい場合などにご使用ください。）

- ① **受信ボタン**を LED ランプの “赤” がいったん点灯し、その後消灯するまで（約 7 秒）押し続けてください。
 - ② 左記「**■ 電波を受信できなかった場合** 2.手動で時刻を合わせる」にしたがって時刻を合わせてください。
- この機能を設定した後も、**受信ボタン**を LED ランプの “赤” が点灯するまで（約 2 秒）押し続けると手動受信を行います。その後自動受信はしません。
 - この機能を解除するには、**リセットボタン**を押してください。

電波クロックについて

■電波時計／電波修正機能とは

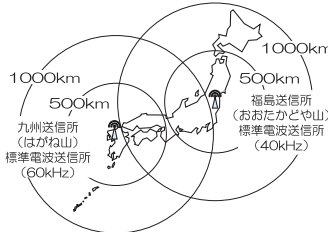
正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に時刻を修正・表示します。

■標準電波とは

情報通信研究機構（NICT）が運用している時刻情報をのせた電波で、国内 2 カ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。標準電波の時刻情報はおよそ 1 0 万年に 1 秒の誤差という超高精度を保つ『原子時計』によるものです。

■電波受信について

標準電波が受信可能な地域は条件によって異なりますが、送信所（東・西 2 カ所）からおおむね 1 0 0 0 km ～ 1 2 0 0 km です。この製品は 4 0 kHz（東・福島送信所）、6 0 kHz（西・九州送信所）のいずれか受信しやすい電波を自動的に選択し受信します。ただし、天候、設置場所、時計の向き、時間帯、地形、建物の影響などによって受信できない場合があります。



■ご注意

- 電波障害などによって、誤った時刻が表示される場合があります。また、設置場所や電波状況によっては受信できないことがあります。そのようなときは、場所を変えてお使いください。
- 電波を受信できない場合は、内蔵クオーツの精度で動作します。
- 標準電波は、毎時 15 分と 45 分から各 1 分間は、一部の時刻情報の送信が中断されます。また、設備のメンテナンスや落雷などの影響により電波の送信が停止（停波）することがあります。停波に関する情報は、弊社ホームページをご覧ください。なるか、お客様相談室にお問い合わせください。
（ホームページアドレス www.seiko-clock.co.jp）

お手入れについて

プラスチック枠の時計の場合

- 枠を清掃ときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少量、やわらかい布に含ませてふいてください。その後、やわらかい布で乾拭きしてください。

木枠・金属枠の時計の場合

- 汚れやほこりをとるときは、やわらかい布で乾拭きしてください。
- ※お手入れの際、ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉、各種ブラシなどは使用しないでください。また、殺虫剤、ヘアスプレーなどがかからないようにしてください。変色したり、傷が付く恐れがあります。

必ずお守りください。

安全上のご注意

危険

死亡または重傷を負う可能性が高い内容

＜コイン型リチウム電池について＞

(1)電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。
(2)誤って電池を飲み込むと、化学やけどや粘膜組織の貫通などを引き起こし、すぐに取り出さないと、最悪の場合は死に至ることがあります。万一飲み込んだとき、または飲み込んだ恐れがあるときは、直ちに医師に相談してください。

警告

死亡または重傷を負う恐れがある内容

＜コイン型リチウム電池について＞

(1)充電、ショート、分解、加熱、火中に投入などをしないでください。
この電池は、リチウム、有機溶媒など可燃性物質を内蔵しており、発火、発熱、破裂の原因となります。
(2)電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池とまじると、発火、破裂の原因となります。

＜梱包用ポリ袋について＞

窒息する恐れがありますので、ポリ袋を絶対にかぶらないでください。

＜付属部品(木ねじ、掛け具について＞

木ねじや掛け具などは、幼児の手が届かないところへ置いてください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

注意

けがをしたり家財に損害を与える恐れのある内容

＜掛け方について＞

時計は確実に掛けてください。
時計の落下により、けがをしたり器物を破損する恐れがあります。掛ける場所、壁の材質・構造をご確認のうえ、本製品の重さに充分耐えられる掛け具を選んでください。ご使用の際は同梱の『製品のお取り扱いに関する重要なお知らせ』も必ずお読みください。記載された場所以外に取り付ける場合は、建築メーカーなどにご相談ください。
※掛け具に時計を掛けた際、時計を上下左右、そして手前に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認してください。

厚い木の壁・木の柱に掛けるとき

付属の木ねじをご使用ください。

石膏ボードの壁に掛けるとき

付属の掛金具、釘をご使用ください。

コンクリートなど、上記以外の壁・柱に掛けるとき

付属の木ねじ、掛け具は使用しないでください。市販の掛け具をご使用ください。
※市販の掛け具によっては正しい掛け方ができない場合があります。
上記の＜掛け方について＞をよくお読みのうえ、本製品に適した掛け具をご使用ください。

＜時計の設置場所について＞

落下や転倒により、けがをしたり器物を破損する恐れがありますので、振動のある場所や、不安定な場所には時計を設置しないでください。

必ずお読みになってからご使用ください。

使用場所について

使用場所について

下記のような場所では使わないでください。
時計や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また、本商品は業務用ではありません。

暑い場所（+50℃以上）

●温度が50℃以上になる所や直射日光の当たる所。
(例)屋外、または暖房器具などの熱風や火気に近い所。
●温度が－10℃以下になる所。
プラスチック部品や電池が劣化することがあります。
●ちり、ほこりの多い所。
空気中に舞い上がったごみが歯車や接点に挟まり、時計が止まったり、音が鳴らなくなることがあります。
●大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。
磁力の影響で進み・遅れを生じたり、時計が止まることがあります。
●浴室など湿度が多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接当たるような所。
●振動のある所。不安定な所。
●工場、台所など、多くの油を使用する所。
霧状になった油分が機械の歯車などに付着し、時計が止まる場合があります。
●ビニール系素材、壁や敷物等の上。
壁や敷物、および時計が汚れたり傷むことがあります。

寒い場所（－10℃以下）

振動の激しい場所

湿度の多い場所

●温度や湿度の変化が激しい所。
寒い所から暖かい所への移動などにより、結露が生じることがあります。

●木枠の時計の場合は、空気が非常に乾燥した状態や湿度の多い状態が続くと、枠が傷むことがあります。また、40℃以上の高温になると、接合部が変形したり損傷することがあります。

●本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受けやすい窓際などにおいてください。なお、天候、時間帯、建物の影響など、次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。場所を変えてご使用ください。

- ビルの中、ビルの谷間、地下
- 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く
- テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリなどの家電製品やOA機器の近く
- 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害の起きやすい所
- 乗り物の中（自動車、電車、飛行機など）
- スチール机など、金属製の家具の上や近く
- その他、電波ノイズを発生させるものの近く

※電波を受信できない場合は、内蔵クォーツの精度で動作します。



製品仕様

(改良のため予告なく変更する場合があります)

●精度

度：平均月差±20秒
(電波受信による時刻修正を行わない場合)
(気温5℃から35℃で使用した場合)

●使用温度範囲

：－10℃～+50℃

●使用電池

：コイン型リチウム電池（CR2450）1個

●電池寿命

：約5年

●電波受信機能

：自動受信
・毎日午前2時、以後3時間ごとに受信
(受信から次の受信まではクォーツの精度で動作)
手動受信
・ボタン操作による
・2つの電波（40kHz／60kHz）のうち最適な方を選択し、受信します。

●受信結果確認機能

：ボタン操作によりLEDランプで表示
※10日間連続して電波の受信ができない場合は、LEDランプの“赤”が5秒に1回点滅します。
この表示が出てからさらに10日経過した場合には、LEDランプの点滅は停止します。

●時刻合せ機能

：電波受信による自動セットまたは手動セット

●クイックスタート機能

：スイッチを上になると現在時刻（近似）を表示します。

※指針（針の表示）誤差について：

構造上、若干の指針誤差が生じる場合があります。

※電池の寿命はご使用の条件によって変わります。

掛時計

取扱説明書

電波クロック

この度はセイコークロック商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用くださいますよう、お願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

この取扱説明書の内容は、将来予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
印刷による制限のため、この取扱説明書中の図が、実際の表示と異なる場合があります。
この時計によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対して、弊社は一切の責任を負いません。
この取扱説明書の内容の一部またはすべてを、製造者の許可なく転載・変更・複製することは禁じられています。

本製品、またはアフターサービスなどについてご不明な点がございましたら、製品の裏面または底面に表示されている製品番号(品番)をご確認のうえ、下記お客様相談室にお問い合わせください。

(例：KX000、FS000、HS000など)

お客様相談室 0120-315-474

www.seiko-clock.co.jp

発売元

セイコークロック株式会社

説明書番号 AKX-043Q

故障かな？と思ったときには		
製品が正常に作動しないときは、修理を依頼する前に、この表を参考にお調べください。 なお、新しい電池と交換される際は、電池の使用推奨期限をご確認のうえご使用ください。		
症 状	考えられる原因	処 置
針が動かない	・電池が入っていない。	・新しい電池を、向きを確かめながら入れてください。
	・電池が正しい向きで入っていない。	・電池を入れ直してから確実にリセットボタンを押してください。
	・電池端子や接片が汚れている。	・電池端子や接片の表面を拭いてください。また、電池を入れて2～3回まわして、リセットボタンを押してください。
	・スイッチが下（オフ）になっている。 ・静電気などによりマイコンが誤作動している。	・スイッチを上（オン）にしてください。 ・リセットボタンを押してください。
	・手動受信中または時刻修正中である。	・受信終了後、通常の運針に戻ります。
針が不規則に動く “赤”のLEDランプが5秒に1回点滅する	・手動受信中または時刻修正中である。	・受信終了後、通常の運針に戻ります。
	・10日以上電波の受信をしていない。	・裏面「■電波を受信できなかった場合」をお読みになり、場所を変えてから再度受信させてください。
時刻が合っていない	・受信に成功し、時刻修正中である。 ・リセット後、受信動作中である。	・時刻修正動作が終了してから、再度スイッチ操作をしてください。
	・受信に成功していない。	・裏面「■電波を受信できなかった場合」をお読みになり、再度受信させてください。
	・電池の容量が少なくなっている。 ・きちんとリセットされていない。	・新しい電池を、向きを確かめながら入れてください。 ・確実にリセットボタンを押してください。